

等級及び職制上の段階ごとの職員数（平成30年4月1日現在）

1 行政職給料表

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	主事又は技師の職務	59	23.2%	主事	36	142	55.9%	係員級
				技師	3			
				保育士	12			
				介護福祉士	8			
				計	59			
2級	副主任の職務	28	11.0%	副主任	28			
				計	28			
3級	主任の職務	55	21.7%	主任	55			
				計	55			
4級	係長又は主査の職務	66	26.0%	主査	21	66	26.0%	係長級
				係長	37			
				副保育所長	7			
				センター長	1			
				計	66			
5級	課長又は主幹の職務	37	14.6%	主幹	13	37	14.6%	課長級
				課長	18			
				議会事務局次長	1			
				館長	1			
				指導主事	3			
				会計管理者	1			
				計	37			
6級	参事の職務	1	0.4%	参事	1			
				計	1			
7級	部長の職務	8	3.1%	部長	3	9	3.5%	部長級
				水道事務所長	1			
				議会事務局長	1			
				教育次長	1			
				消防長	1			
				病院事務長	1			
				計	8			
合計		254	100.0%					

2 医療職給料表(一)

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	医師の職務	3	13.0%	医師	3	8	34.8%	係員級
				計	3			
2級	相当高度の知識経験を必要とする医師の職務	5	21.7%	医師	5	6	26.1%	係長級
				計	5			
3級	1 医長の職務 2 高度の専門技術又は知識経験を必要とする医師の職務	6	26.1%	医長	6	9	39.1%	部長級
				計	6			
4級	1 副院長の職務 2 部長の職務	5	21.7%	部長	5	4	17.4%	
				計	5			
5級	1 院長の職務 2 相当高度の知識経験を必要とする副院長の職務	4	17.4%	病院長	1	4		
				副院長	3			
	計				4			
合計		23	100.0%					

3 医療職給料表(二)

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床検査技師又は栄養士の職務	4	12.5%	言語聴覚士	1	24	75.0%	係員級
				作業療法士	1			
2級	1 薬剤師又は管理栄養士の職務 2 困難な業務を行う診療放射線技師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床検査技師又は栄養士の職務	15	46.9%	臨床検査技師	2	5	15.6%	
				計	4			
3級	主任又は副主任の職務	5	15.6%	薬剤師	2	1	3.1%	係長級
				診療放射線技師	1			
4級	係長又は主査の職務	1	3.1%	理学療法士	8	7	21.9%	課長級
				作業療法士	2			
5級	室長又は主幹の職務	7	21.9%	臨床検査技師	2	7	21.9%	
				計	15			
3級	主任又は副主任の職務	5	15.6%	主任	5	1	3.1%	
				計	5			
4級	係長又は主査の職務	1	3.1%	係長	1	1	3.1%	
				計	1			
5級	室長又は主幹の職務	7	21.9%	室長	4	7	21.9%	
				主幹	3			
	計				7			
合計		32	100.0%					

4 医療職給料表(三)

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	准看護師の職務	2	1.8%	准看護師	2			
				計	2			
2級	1 看護師、保健師又は助産師の職務 2 困難な業務を行う准看護師の職務	41	36.6%	准看護師	1	57	50.9%	係員級
				看護師	35			
				保健師	5			
				計	41			
3級	1 看護主任の職務 2 困難な業務を行う看護師、保健師又は助産師の職務	14	12.5%	看護主任	14			
				計	14			
4級	1 看護係長又は看護主査の職務 2 係長及び主査の職務 3 主任保健師の職務 4 困難な業務を行う看護主任の職務	34	30.4%	看護係長	10	34	30.4%	係長級
				看護主査	21			
				主任保健師	3			
				計	34			
5級	1 看護課長又は室長の職務 2 看護副課長又は主幹の職務 3 困難な業務を行う係長及び主査の職務	17	15.2%	主幹	1	17	15.2%	課長級
				看護副課長	6			
				看護課長	7			
				ステーション長	1			
				主査	2			
				計	17			
6級	1 部長の職務 2 副部長の職務	4	3.6%	部長	1	4	3.6%	部長級
				副部長	3			
				計	4			
	合計	112	100.0%					

5 公安職給料表

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	消防士の職務	5	10.6%	消防士	5	21	44.7%	係員級
				計	5			
2級	1 消防副士長の職務 2 困難な業務を行う消防士の職務	8	17.0%	消防士	3			
				消防副士長	4			
				消防士長	1			
				計	8			
3級	1 消防士長の職務 2 困難な業務を行う消防副士長の職務	8	17.0%	消防副士長	2			
				消防士長	6			
				計	8			
4級	1 消防司令補の職務 2 困難な業務を行う消防士長の職務	17	36.2%	主査	12	17	36.2%	係長級
				係長	1			
				消防士長	4			
				計	17			
5級	5級 消防司令の職務	9	19.1%	主幹	6	9	19.1%	課長級
				課長	2			
				次長	1			
				計	9			
合計		47	100.0%					

6 再任用職給料表

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
1級	主事又は技師の職務	0	0.0%			3	100.0%	係員級
				計	0			
2級	副主任の職務	0	0.0%					
				計	0			
3級	主任の職務	3	100.0%	主任	3			
				計	3			
合計		3	100.0%					

7 特定任期付職員給料表

等級	等級別基準職務表に規定する 基準となる職務	合計		内訳	
		(人)	(%)	職名	(人)
1号級	高度の専門的な知識経験を有する者がその知識経験を活用して業務に従事する場合	0			
				計	0
2号級	高度の専門的な知識経験を有する者がその知識経験を活用して困難な業務に従事する場合	0			
				計	0
3号級	高度の専門的な知識経験を有する者がその知識経験を活用して特に困難な業務に従事する場合	0			
				計	0
4号級	特に高度の専門的な知識経験を有する者がその知識経験を活用して特に困難な業務に従事する場合	0			0
				計	0
合計		0			